

「建築・都市レビュー叢書」刊行 第一弾

妹島和世論

マキシマル・アーキテクチャー I

服部一晃 (はっとり・かずあき) 著

ISBN978-4-7571-6070-5 予価:2500円 四六判並製・288ページ(予定)

建築界待望の若手レビューアー現わる!

建築のモダニズム、ポストモダニズムの流れを、突如「切断」してに現れた妹島和世(せじま・かずよ)。その発想の根底には「世界」と「私」の「亀裂」を丸ごと飲み込む姿勢があった。80年代生まれの気鋭が放つ新しい建築史の冒険。

目次

- 序: きっと「作品」が悪いのだ
- 1 亀裂は絶対見過ごせない
- 2 建築論に食らいつけ
- 3 家具もまた建築である
- 4 最初の亀裂、躓きの予感
- 5 どうして覆われなければならないのか
- 6 同一化から相互規定へ
- 7 追いかけるほど遠ざかる世界
- 8 許してみる、頼ってみる、ただし慎重に
- 9 誰がやわらかくしたのか
- 終: 私であり、作品であるもの

【著者略歴】

服部一晃 (はっとり・かずあき) 1984年生まれ。東大建築学科卒後、パリ・ラヴィレット建築大学に学ぶ。難波和彦研究室を修了。現在、隈研吾建築都市設計事務所 (KAA) 勤務。

【類書】

藤村龍至『批判的工学主義の建築: ソーシャル・アーキテクチャをめざして』(NTT出版)

NTT出版株式会社

〒141-8654 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル3F
営業部 TEL:03-5434-1010 [土・日・祝日を除く]

条件	書籍名	本体価格	ISBNコード	冊数
新刊委託	妹島和世論	予価:2500円	978-4-7571-6070-5	
注文	批判的工学主義の建築	1800円	978-4-7571-6062-0	

※『批判的工学主義の建築』は新刊と同時期に出庫致します

FAX 03-5434-9200

(24時間受付中)

貴店印

ご担当者名